

● 新開帳
 今月一號至三十一號止
 實得銀六十六兩銀金銀
 每粒一兩銀金銀
 ● 伊告再
 行一四金三十九兩四錢一
 居字十四字請一行金銀
 十五錢

● 陰曆 十一月二日

發行所 京城新報社

京城西四小門通

賣行總發 山下英齋

印刷人

財政(上)

國に對して殖民政策は既に實行さるべきである。立國の方針と爲り、北米、南米に著くは英國、法國が日本移民の排斥、排擠の事實は偶々、意外に日本の方針の模範を強からしめ、殖民政策の必要を大ならしむる所以たし。殖民政策の必要を大ならしむる所以たらずんば、あらず米大陸に於ける移民問題は外交上遂に如何の解決を見るべきや。今に尙一個の疑問に屬し、開け無き排日運動に對する外交上の成功は國民として當然政府に要

殖民政策の成功と失敗とは一は殖民の民族としての先天的性質、能力の如何に關するのありと雖も、其の最も重大なる影響を及ぼすべき原因は一に殖民の便否、二に殖民地の民政、三に殖民地の財政と爲すは古より殖民政策に失敗す。若くは成功せる各國を民政の歴史上に證明する所なり。殖民地の便否に關する諸問題中吾人の先づ第一に置かんと欲する所のものは本國々民をして殖民地の

人材は募集すべく英雄は崇拜すべし。斯まで統監府の人物評判に力めたる我儕は更に一步を統監の周圍に就て一種の人間を指して評判すべくある。

不案内であるが、其外に於ては各種の能力を排置してある、例へば男爵高崎君

統監府の人物評判 (五)

一生の事

謳歌すべく英雄は崇拜すべし、斯

因由するの結果、雖個々の排日の暴動若くは學堂排斥事件に關しては時々の救済を求め得べしとするも若くは又事實上に於ける移民制限の手段に依りて以て一時の小康を期待し得べしとするも米大陸に於ける移民問題は恐らく永久繼續して常に彼我の官民を悩ますべきものと観察せざるを得ず隨うて我が移民政策は自から發展の限度無きこと能はず、移民の獎勵に依りて以て國家經濟の紹介周旋を目的とする機關を公設せんとするに在り獨逸が昨年某の殖民局を擴張して新に殖民省を設ける如きは今日に於て吾等の希望する所に非ざるも既に殖民政策の喫緊なるものある以上は國民に對して殖民思想を鼓吹し、鼓吹せられたる思想の發動して殖民地に生を求めんとする者に對して殖民地各般の事情を紹介し兼て又渡航の便宜を謀るべき信用ある機關の公設無からず、華族には珍らしく平民主義である、東邊では粹人の一人と申して居るが、京城では公の眞正なる秘書官は此民間者である、頭本君のコレクションズに於ける能技士君の詩文に於ける、何れも帝室技藝會

記者より榮轉し、其一は朝鮮語より

[illegible]

黒衣

對して旅行も歸路となつて官街に着いたのが
 昨年の十一月二十八日、終日チラホラと雪
 が降つて寒さは一入、先づ寛如と益湯に入
 つて買物などを済ませ、荒増用意も出来た
 所で眞酒に酔を買やつてつすり寝込み、
 明けは二十九日午前六時出立發定の處へ
 駄馬が堪々には揃はせ、夜更に時を移して午後
 三時五分、馬も出来、荷物の室領も整つた
 所で、愈々南に驛を回らして北老爺嶺山脈
 大森林嶺の途に就いた所である。
 同族は自分等が十八人、馬夫が六人、駄馬
 が八頭、犬二匹、二匹の中金砂何から引

道の半分、残りの十五里は、夜路を踏んで
 此夜は大電屯の村郷に宿つた。
 本浦通信 特置員

▲棄權適用禁止問題に就ては過日申上候
 近者又當地商業會議所より其筋に宛て、請
 書を差出候が、何時もは時勢上已決を見
 問題に候へば近々の内は何時と解決を見
 事と存候

▲先般来り各流船會社の運賃値上げを
 に現に仁川群山等は、値上げを實行
 居候が當港に於ても去月廿八日付を以て
 荷主に對し左の如く値上げの通知を發し
 自浦浦港至各流運賃表

馴なれてゐないので縄なで曳ひ擦こる如ごとにし

は、異なり秘訣ある、行手の方は北老爺(山脈)の大森林、愷度雨側に瘴氣を結つたかの如に小山が連つてゐて、蹶動と通る時のやうな心地のする谷地は、薄ら暗い立木の隧道の中に導く。

▲大でも寂しいといふ見ゆる。數日前から晴れきりで氣温が降つてゐる所へ氷雪を拂つて来る風が勁いので、向の風景は切れる如である。颯颯河の水を歩いて、其支流法別河を左右に縫

去月十三日才知(才知)に於いて、樓上に開會せし來會者は役員の外公用技手原廣長濱浦佐官の諸氏臨席し同會案討議の末土地證明の件及農業者の意見對し諸種有益なる談話の交換をなした。南者間の意思疎通には大なる効果あり今に聞き及び

十月輸出輸入額

總稅務司廳調查

稅關	輸出額	輸入額	合 計
仁川	五三六、六六二	一、九三〇、〇八六	
釜山	三三三、七三六	一、四四六、四六六	

ふ十五軒ばかりの小さな村に着く、

天津	三、五、五	三、五、五	三、五、五
州	六、三、七	三、五、五	三、五、五
城	七、五、三	九、八、四	二、七、〇
	九、三	二、四、一	二、四、一

右之内輸出入品の重なるものを舉ぐれば左の如し

品名	輸入額	一月以降累計
シロリナング	英金三、七〇六	四二五、二九八
織製及縫造材料	英金一、七〇三	一、六四六、〇〇〇
生絲	英金一、三七〇	二、四四一、〇〇〇
紡績糸	英金一、三九二	一、二四四、〇〇〇
絹織物	英金一、六九八	一、二五八、〇〇〇
繭織物	英金一、二八四	九、七五五、〇〇〇
木炭及コークス	英金一、二八四	一、八八六、九八七
石炭及燃料	英金一、二八四	一、八八六、九八七
煙草	英金一、二八四	一、八八六、九八七
酒及ラムシュ	英金一、二八四	一、八八六、九八七
油	英金一、二八四	一、八八六、九八七
建築用材	英金一、二八四	一、八八六、九八七
打鐵山用品	英金一、二八四	一、八八六、九八七
紙張	英金一、二八四	一、八八六、九八七
染料	英金一、二八四	一、八八六、九八七
米	英金一、二八四	一、八八六、九八七
豆	英金一、二八四	一、八八六、九八七
畜小	英金一、二八四	一、八八六、九八七
乾牛乳	英金一、二八四	一、八八六、九八七
皮革	英金一、二八四	一、八八六、九八七
肥料	英金一、二八四	一、八八六、九八七
魚皮	英金一、二八四	一、八八六、九八七

仁川商業會議所開

輸入重要品商況(一)

(一)金市類 金市類は美金市中と金市中とも上月向までは先づ可なりの商賈なれども中旬以後實行額んに鈍りて二月に入りては前月同様實行捗々しからず其内舊正月を迎へる市況一時沈滞に陥りしが三月となりて各地の解氷ともに出張の時多きを加へると購買力を増進したること共に本品の賣れ行きも亦稍回復せんとするに至りて尋て四月となりては漸次好売に傾きたり五月中は一般の市況不振の爲の實行鈍く相場は保合の姿なりしが六月に入りては更繁事となりたることより地方よりの人出少く一層不振に陥れり七月となりては例年夏季閑散の時に加ふるに大火及び民擾等の影響を受け商賈不振となり相場は歩下がり本月の如きも實行鈍く相場は相低落を告げた八月となるも依然然市況閑散を持続し歩下りし賣口立たず相場は保合の姿なりしが九月に入りて愈々季節に向ひたるに轉盛に近びきたることにて市況も漸く活氣を呈し來れるも未だ歩下りし取引なく相場は保合のまゝ月を越せる

無我獻一一老僕

▲仕ふる事四十五年 ヒーロー、サンライズ、乃至オールド、ゴールド、ピンヘッドなどいふ紙巻煙草が續々内地で製造せられ又外國から輸入せられて來て一時に喫煙界の流行を左右しかけた明治二十三年頃輸入商の恐慌と言はれ眞箇に見るも氣の毒なるものであつた、殊に其量も大なる打撃を受けたのが當地で日露戰役の軍需入局原料支那の無産屋である、中でも此風潮に罹つて事が出来ず家産一時に倒潰して一家今にも分散の際といふ目に真先かけて逃つたのが龍馬橋の時馬堂だ、ソレも道理此家は僅か女主人が相続する例で當時の月主は龍馬に二萬、右も左も何らぬいたけ盛りの上り丁の身親は先年死亡し唯一人の七十過半祖母が居るばかり不頼賴の上作降す御光寺を奉養業の不振は此家の滅亡を一層に早め今は非んく此老婦を他に賣渡さうと親族間の協議一決してアワサの價賤まで再嫁せやうとなつた時に幼少の時分から同家に仕へて居た頭加賀熊吉だが頭を振て承知せんないも老舖を買ったところが二萬三千元の足しは今ならぬソレに祖先以來數代連続として賣いて來た時馬堂を私が勤めて居る代になつて他人の手に渡すのは如何にも残念至極これよりは一層窮乏に勉強して製品を吟味した上權利一方に得意先を擴げれば、以他の同業者が雇業するにしたところで此家一行位が立て行ぬといふ事はよくまいといひ折入ていふ言葉は勵かすべくもない、これには親族等も我を折て一先づ熊吉の言ふが儘にしたが將來クノ勤勉と實直は果して次第に得意と信用を増して來て他處に益々流行の度を高めて來たけれど時馬堂は一向變らず商賈益々繁昌となつた、これ全書が忘我獻身の結果に外ならぬ當今も猶時馬堂にあるが十一歳始めて同家の工務となつてより年を數ふる事實に四十五三代の女主人に仕へて主家を整石の泰きに置く頃珍らしい勳偉な人である

▲仕ふる事四十八年 京都室町中立賣下る處に安部嘉助といふ天保生れの老人がある此人勤王黨として名高い三國隆盛氏の家族となつて一年ばかり奉公した時に主人西原氏は彼の戊午の難で捕縛されて入牢の身のあるときた家に在る若年の嗣子一徳氏といふものが肝腎の主人が居なくなつた爲にこれを守り育てる事が出来ぬ喜功は一方向らず氣に病だ格如何にもする事が出来ぬある時には神を頼むより外に遣はないと寒天に雪を冒して醍醐、愛宕、北野等の神社佛閣に參詣し水垢離を取て主人の無事を祈つた至誠は天に通じたものか翌年十月西原氏は許されて出獄の身となつたが入牢中の勞れは出牢の後一時に身を毀み衰れや間もなく病發した重ねくの不幸に世の常の者であれば可加減に退出するを喜功は更に厭ふ様子がなく爾來は一徳氏を助けて亡き主人と同じく奉仕する事四十八年此程は又陰謀家をはへも建てし姪に其人を住はせ一意勤王の爲可れとのみ祈つて居る貴の熊吉といひ此喜助といひ均しく我を恐れて一身を主人に献する熱心に些の厚澤はない近頃時々に聞く快心の語ではないか(以上共に興風會長長翁著)

-391-

京城博覽會
カステラ 一等賞 金牌受領
栗羊羹 一等賞 金牌受領
和洋菓子 京都本店 電話一四一五番

熊平製造金庫 韓國販賣部
熊平商店 電話六二四番

竹内製金庫 熊平商店
電話六二四番

業務擴張廣告
謹啓各位 敬啓者 敝店 營業 日 尙 淺 幸 蒙 諸 君 惠 顧 不 勝 感 荷 茲 爲 廣 大 起 見 特 將 營業 範圍 擴 充 凡 欲 購 買 諸 君 請 向 敝 店 接 洽 可 也 此 啓
東京塚原支店 京城明治町一丁目

商業廣告
東京塚原支店 京城明治町一丁目

神佛具具請負並二佛具販賣
左文字屋
御一報次第直に上仕諸事御引請御達可申候
京城旭町三丁目(十全病院隣)

化粧小間物
河村百子號
電話六七四番

荷官監御用
伊藤組
本町三丁目(電話七三三番)

和洋雜貨日用品
文房具學校用品
天平商店 電話百十五番

仁川出版所 仁川出張所
日韓圖書印刷株式會社
東京出張所 電話三九六番

登
油醬良純
發賣元 戶川源之祐
店賣販約特
京城本町二丁目 本田滿男
京城本町四丁目 前田喜聰
京城明治町一丁目 唐川立造
京城大門通り 村田源次郎
水原 德永仙吉

各種石炭大販賣
大ノ浦塊炭
豆田塊炭
三池粉炭
三井物產合名會社
京城出張所 電話二十六番
仁川出張所 電話六十三番

第一銀行京城支店
本行 東京日本橋區丸の内
支店 大阪、京都、神戶、名古屋、東京、横濱、大田、下關、釜山、大邱、仁川、漢城、青島、天津、上海、香港、廣州、汕頭、廈門、福州、寧波、溫州、杭州、蘇州、無錫、揚州、南通、鎮江、蕪湖、安慶、九江、南昌、長沙、衡陽、桂林、柳州、貴陽、昆明、重慶、成都、西安、蘭州、迪化、烏魯木齊、拉薩、台北、基隆、台中、台南、高雄、新竹、嘉義、屏東、花蓮、台東、澎湖、金門、馬祖。

十八銀行京城支店
本行 東京日本橋區丸の内
支店 大阪、京都、神戶、名古屋、東京、横濱、大田、下關、釜山、大邱、仁川、漢城、青島、天津、上海、香港、廣州、汕頭、廈門、福州、寧波、溫州、杭州、蘇州、無錫、揚州、南通、鎮江、蕪湖、安慶、九江、南昌、長沙、衡陽、桂林、柳州、貴陽、昆明、重慶、成都、西安、蘭州、迪化、烏魯木齊、拉薩、台北、基隆、台中、台南、高雄、新竹、嘉義、屏東、花蓮、台東、澎湖、金門、馬祖。

第五十八銀行京城支店
本行 東京日本橋區丸の内
支店 大阪、京都、神戶、名古屋、東京、横濱、大田、下關、釜山、大邱、仁川、漢城、青島、天津、上海、香港、廣州、汕頭、廈門、福州、寧波、溫州、杭州、蘇州、無錫、揚州、南通、鎮江、蕪湖、安慶、九江、南昌、長沙、衡陽、桂林、柳州、貴陽、昆明、重慶、成都、西安、蘭州、迪化、烏魯木齊、拉薩、台北、基隆、台中、台南、高雄、新竹、嘉義、屏東、花蓮、台東、澎湖、金門、馬祖。

會席御料理
電話二六八番
京城本町三丁目

印章金銀類
竹下萬祥堂
京城本町一丁目

大乃花
待合席
電話一四七番

大阪商船會社
日本郵船會社
出帆廣告

日本郵船會社
出帆廣告

日韓病院
京城新王城大漢門前

丁稚入用
若林支店
京城本町一丁目